

同時発表：スポーツ庁
観 光 庁

平成 29 年 10 月 20 日

「スポーツ文化ツーリズムシンポジウム 2017」開催

スポーツ庁、文化庁、観光庁では、スポーツや文化芸術資源の融合により、新たに生まれる地域の魅力を国内外に発信し、訪日観光客の増加や国内観光の活性化を図るための取組を、「スポーツ文化ツーリズム」として3庁の政策連携において推進しています。

この度、昨年度に引き続き、「スポーツ文化ツーリズムシンポジウム」を開催いたします。シンポジウム内では「スポーツ文化ツーリズムアワード 2017」表彰式も開催し、同アワードに選ばれた団体に対して、3庁の長官が表彰を行います。「スポーツ文化ツーリズムアワード 2017」は、スポーツ文化ツーリズムの成功事例であるマイスター部門（※1）と今後有望な事例であるチャレンジ部門（※2）の2部門で表彰いたします。

同時開催の、スポーツツーリズムミーティング（主催：日本空港ビルデング・一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構）では、期間中（11月22日～11月26日）、会場周辺において「スポーツ文化ツーリズムアワード 2017」の展示や、「スポーツツーリズムミーティング」ブースの出展も行われます。

（※1）マイスター部門…過去3回以上のイベントの開催実績又は3年以上継続的な取組であり、国内外の観光客の増加に寄与しているスポーツ文化ツーリズム。

（※2）チャレンジ部門…上記マイスター部門の応募条件を充足しないが、1回以上の実施がある取組であり、地域への国内外の観光客の増加の効果が期待できるスポーツ文化ツーリズム。

「スポーツ文化ツーリズムシンポジウム 2017」開催概要

日時：平成29年11月22日（水）13時～（開場12時30分～）

会場：羽田空港 第一旅客ターミナルビル6階「ギャラクシーホール」

（東京都大田区羽田空港3-3-2）

概要（予定）：

12:30～ 開場：受付開始

13:00～ 開会挨拶

13:10～ 「スポーツ文化ツーリズムアワード2017」表彰式・3庁長官によるクロストークセッション
（プレゼンター：予定）

鈴木大地 スポーツ庁長官、宮田亮平 文化庁長官、田村明比古 観光庁長官

14:50～ スポーツ・文化・観光・空港の有識者による、クロストークセッション

16:50～ ワークショップ 「スポーツ文化ツーリズムの最新・チャレンジ事例」（仮）

18:30 終了予定

入場料：無料，事前申込制（定員200名，ワークショップは先着30名）

申し込み先：「スポーツ文化ツーリズムシンポジウム2017」運営事務局

http://sporttourism.or.jp/articles/organizedbusiness/summit/20171020_7231.html

【問合せ先】

文化庁長官官房政策課 阿部・丸野

電話：03-5253-4111（代表）（内線 3106）

03-6734-2806（直通）